

# 避難行動要支援者支援制度をとりまく動向と 茅ヶ崎市の取組

---

令和5年4月25日（火）

令和5年度の避難行動要支援者支援制度の取組に係る説明会

茅ヶ崎市福祉部高齢福祉課



# 本日ご説明させていただく事項

## 1. これまでの経緯

- 1-1 災害対策基本法の改正
- 1-2 3つの重点項目と取組内容
- 1-3 モデル事業の概要

## 2. 今後の取組

# 1. これまでの経緯

---



# 1. これまでの経緯

- |         |  |
|---------|--|
| 平成29年8月 | 避難行動要支援者名簿の配布開始  |
| 令和元年10月 | 多数の避難者が発生した令和元年東日本台風において、避難行動要支援者を始めとした要配慮者への対応に課題が残ることとなる。以降、あらためて課題の抽出や解決策の検討を始める。                                 |
| 令和3年2月  | 自助・共助・公助の連携による要支援者の避難のための取組として、3つの重点項目に取り組むため、令和3年度にモデル事業の実施を決定。   |
| 令和3年3月～ | 介護サービス事業者連絡協議会及び地域包括支援センター管理責任者会にて、自助・共助・公助の連携による要支援者の避難のための取組について説明<br>モデル地区（中島地区）の関係居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターすみれに概要説明。 |
| 令和3年5月  | 災害対策基本法の改正により、避難行動要支援者に対する個別避難計画作成が自治体の努力義務となる。内閣府により個別避難計画作成モデル事業が採択される。  |
| 令和3年7月  | モデル地区（中島地区）の関係居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターすみれに、モデル事業研修会の実施  |
| 令和3年9月～ | モデル事業を開始   |
| 令和4年6月  | 一般社団法人介護サービス事業者連絡協議会にて、モデル事業の結果報告  |
| 令和4年7月  | 地域包括支援センター管理責任者会にて、モデル事業の結果報告  |

## 1-1. 災害対策基本法の改正

---



## 1-1. 災害対策基本法の改正

### 令和3年5月 災害対策基本法の改正



**避難行動要支援者に対する個別避難計画作成が自治体の努力義務**

- ▶ (1) 優先度の高い避難行動要支援者への個別避難計画作成
- (2) 福祉専門職の参画の重要性

## 1-2. 3つの重点項目と取組内容

---



## 1-2. 3つの重点項目と取組内容

### ① 真に避難支援が必要な者の把握



チェックリストによる避難行動要支援者名簿登載者の避難支援の把握・検討

### ② 避難行動シート (個別避難計画) の作成



真に避難支援が必要な者を対象とした実効性のある避難行動シート（個別避難計画）の作成

### ③ 避難支援体制の確保



- ① 避難判断への支援
- ② 避難先までの移動支援
- ③ 要支援者専用の避難先の確保
- ④ 資機材の確保
- ⑤ 家族を含む介護者の確保



## 1-3. モデル事業の概要

---



## 1-3. モデル事業の概要

### 3つの重点項目に取り組むため、次の課題の解決を目的に実施

#### 【課題】

#### 【対応策】

①名簿に登載されている人数が多く、自力で避難できる方や家族の手助けて避難できる方が混在している。

▶ チェックリストの作成による名簿登載者の適切な避難支援の方法の把握・検討

②制度について、要支援者やご家族が十分に理解できていない。

【要支援者の内訳】  
同意6割、同意拒否1割、同意未確認3割

▶ 同意者を増やすため、ケアマネジャーより制度の説明と同意確認を実施

③要支援者ごとに、どのような避難支援が必要か整理できていない。

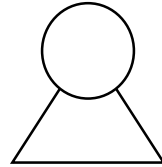
▶ 避難行動シートの作成による適切な避難先、移動手段、支援者等の把握・検討



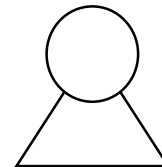
# 1-3. モデル事業の概要

避難支援に関する問題を解決するために、中島地区をモデル地区として各種取組を実施。

- ・ケアマネジャー
- ・地域包括支援センター職員



直接説明



- ・本人やその家族
- ・地域支援者

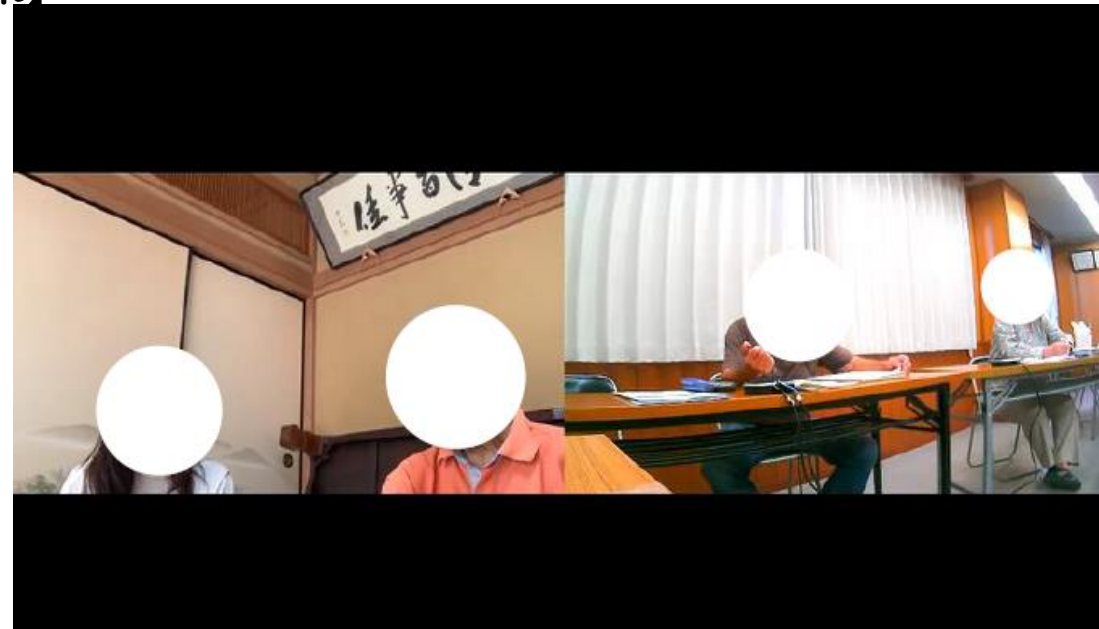
## 【説明後の同意状況】

	説明前	説明後
同意拒否	4	0
未確認	14	0
同意	25	43
合計	43	43

## 【チェックリスト実施結果】

自助の備え	15
地域による支援の検討	10
避難行動シート作成	18

## 【ZOOMを用いたモデル事業の様子】



説明前は殆どの要支援者が制度について理解していなかったが、福祉専門職から直接説明することにより、制度への理解が深まり、全員が同意した。

43名を対象にチェックリストを実施し、18名が避難行動シートの作成に分類された。事業が適切に行えたか検証するため43名全員に対して避難行動シート(個別避難計画)を作成した。

## 2. 今後の取組

---



## 2. 今後の取組

### ① 真に避難支援が必要な者の把握



チェックリストによる避難行動要支援者名簿登載者の避難支援の把握・検討

### ② 避難行動シート (個別避難計画) の作成



真に避難支援が必要な者を対象とした実効性のある避難行動シート（個別避難計画）の作成

### ③ 避難支援体制の確保







- ① 避難判断への支援
- ② 避難先までの移動支援
- ③ 要支援者専用の避難先の確保
- ④ 資機材の確保
- ⑤ 家族を含む介護者の確保



3つの重点項目と取組内容を継続して実施



## 2. 今後の取組

	令和5年度	令和6年度以降 (順次)
①真に避難支援が必要な者の把握	 <u>チェックリストの作成</u>	
②避難行動シート (個別避難計画)の作成	 意見交換・課題の共有	 避難行動シート (個別避難計画の作成)
③避難支援体制の確保	 避難先、移動手段の確保のための取組	